

# TSK

## 夢だより

会報 第74号  
特定非営利活動法人  
夢あるき

965-0053  
会津若松市町北町大字荒久田字鈴木7番地  
TEL・FAX(0242)33-8818

## 人間の品格

特定非営利活動法人 夢あるき  
顧問 新城猪之吉

何故か今、心の狭い人の住む地球になってしまった。

天はまた怒るかもしれない。争いの絶えない世の中の為、ハダの色を変え、言語を変えたといわれるが、それが原因でさらに拡大するばかり。人を救う為の宗教が原因での争い。

何故なのか？各国が自分の国の為の事のみを考え、政治家を選び始め行動が始まった。米国の大統領・英国の首相、この2大リーダーたる国が自分の国の為だけとは情けない。昔だのまさしく戦争の前兆である。

我が国をみると、最近のニュースに出てくる人、政治家、国家公務員、先生と、人の上に立つ仕事の人たちの品格をうたがう言動が目立つ。高い教育を受けてきたはずなのに、全く教養がない。心がない。一番大事なことが抜けた教育が続いたせいかな？

我々には基本がある。〈あいづっこ宣言〉である。こうした基本ができる子が成績もいい。運動能力も高いという結論に導きたいものだ。

今、先進諸国で国が教育にける予算が低すぎると言われる。あの文科省にもあのレベルの人間しかいないのかなあ？でも他の国は、国の将来を決める子どもの教育は、国が負担すべきという思想のもとにすすめている。我が国の人々は昔、寺子屋に通わせていた頃は家の責任でと思われてきた。そろそろ国の責任とすべきと思う。

今、我らの子ども達への予算もすすめの涙。一日でも早く理解してもらわねば！  
品格のある大人達を作る為に、教育とは国の最大の義務である。



## お知らせ

理事長 森田まゆみ

皆様こんにちは。平成29年度がスタートして、あっという間に4ヶ月が過ぎ、夢だより発行予定の5月が過ぎてのお届けです。申し訳ありません。

総会は、4月末無事終了しました。夢あるきは今年11月で20周年を迎えます。記念の事業実施が決定し実行委員会を発足、準備を進めています。また、昨年6月多くの方々にご支援頂き乗り切ったゆめみっこの移転と児童発達支援センターの開所式等々がなぜか遠い事のように思い出されますが、1周年を迎えました。ありがとうございました。

さて、とても悲しいお知らせです。すでにご存じの方も多いと思いますが、ゆめみっこ開所以来、顧問としてご指導頂いて参りました佐々木正美先生が、6月28日天に召されました。ゆめみっこ開所前、米ノースカロライナでの研修時、「これから、開所するんです。先生、顧問になっていただけませんか？」という私のぶしつけなお願いに、即答で「いいですよ」とおっしゃって下さってから約20年、会津若松市新横町の2階建ての1軒屋のゆめみっこを見て下さり「いいんですよ。最初はみんなそうなんですよ。」とやさしく言って応援して下さい、講演会や囲む会などで私たちを導いて下さいました。毎年8月、早稲田大学で行われている、先生が実行委員長を務めておられた自閉症カンファレンスNIPPON。昨年はお休みされ、12月、お電話で「暖かくなりましたら会津においで下さい。」とお話しますと、「はい、また声をかけて下さい。」と穏やかなお声。またおいで頂ける！とうれしく思いましたが、それが最後の言葉となってしまいました。4月お電話を差し上げた時は入院されていました。その後退院され、ご自宅で過ごしておられ、電話をしなくてはとっていた矢先の訃報でした。7月1日、奥様のピアノ伴奏にてご自宅での告别式。ご家族で営まれました。

先日、ご自宅へごあいさつに伺いました。沢山のお花の中に穏やかないつもの先生の遺影。6月初めに亡くなった愛犬と一緒にのお写真。7年前、体を悪くされてからいつもご一緒に来会して下さいった奥様。お気遣い頂き、先生のご様子をお話をしてくださいました。沢山のことをお教えいただきました。言葉では言いつくせないほどの感謝の気持ちでいっぱいです。この想いは、多くの方々が同じと思います。眼を閉じれば、先生の優しくお話しして下さいたいろいろな場面が巡ってきます。きっと天国でショプラー先生とお会いになられたと思います。ゆっくりお休みいただき、天国から私たちを見守って下さい。そして、この子たちの為に進む道を間違えないようにお導き下さい。とお願いを致しました。

10月8日の20周年記念講演会では、佐々木先生の教えを振り返り、日本で一番初めにTEACCHへ研修に行かれ、ゆめみっこ開所に当たりご指導いただきました武庫川女子大学教授の新澤伸子先生とトレーニングセミナー等でお世話になっています川崎医療福祉大学准教授の諏訪利明先生において頂きご講演頂きます。

皆様、是非、お誘いの上、お出かけください。

お待ちしております。

それでは、蝉の音が虫の声に変わりつつある会津ですが、まだまだ残暑の厳しい折、お体には、くれぐれもお気をつけになられ、お元気で過ごしてください。



## 児童発達支援センターゆめみっこにおける地域支援サービス

相談、療育相談、助言等(個人、施設学校等)

★発達障がい等についてのご相談を承ります。まずはお電話下さい。

電話受付日時 : 平日、隔週土曜日 9:30~17:00  
相談面談日時 : 原則毎週水曜日 9:30~15:00(事前予約が必要です)  
相談内容 : 18歳以下の発達障がい児や障がい等について  
対象者 : 発達障がい等について相談されたい方  
スタッフ数 : 常勤1名、非常勤6名  
相談面談申込方法 : 電話連絡の上、面談日をご予約下さい。  
連絡先 : 0242-33-8818(森田)

### 幼稚園・保育所(園)巡回相談

★月1回程度、幼稚園、保育所(園)からのご要望に応じて巡回し、相談を承ります。

電話受付日時 : 平日、隔週土曜日 9:30~17:00  
訪問日時 : 月1回程度園に訪問します(事前に相談させていただきます)  
相談内容 : 発達障がい疑われる園児等について  
対象者 : 園所属の保育士、教諭、保護者等  
スタッフ数 : 常勤1名、非常勤5名  
相談申込方法 : 電話連絡の上訪問日等をご予約下さい。(0242-33-8818 森田)

### その他必要な事業

★健診支援事業

★夢あるき発達支援研修(研修受入実施、年度初めに募集します)  
ゆめみっこ迄お問い合わせください。

支援が必要な方へは、相談支援事業所を紹介する等必要な道筋を提案、助言等を行います。



## 市町村、関係機関、医療機関等

センターの役割として、児童発達支援を行うほか、地域支援に取り組むことが必須となっております。相談支援としては、児童の相談のみならず、保護者の方たちの悩み、家族支援などを含めた相談体制を構築する基本相談と、基本相談において専門的な相談(例えば、言語や心理及び発達等に係る相談など)を実施します。

新たに昨年からは、指定基準の障がい児支援及び保育所等支援の実施とともに会津若松市内の各幼稚園・保育所・保育園のご要望に基づき訪問等による巡回相談業務等を実施しております。日々保育している先生達が、子ども達をよく観察し指導していて、気づきに繋がっているケースも沢山あること、反面まだその段階まで理解されていない園も少なくないこと。まだまだ周知の必要性と理解・協力を求めていくことが今後の課題で、早期発見・早期療育には巡回相談も重要な手立ての一つと実感しております。

## 夢あるき20周年記念事業のご案内

夢あるきは設立してから今年度で20周年を迎えます。この事を記念しまして、20周年記念式典及び記念講演会を下記のとおり開催致します。

<日 時> 2017年10月8日(日) 9:50~12:30 開場(受付) 9:30~

<場 所> 福島県立博物館講堂(会津若松市城東町1-25) TEL0242-28-6000

9:50~ 20周年記念式典(表彰・沿革) 地域文化施設実践報告

10:45~ 記念講演『発達障がい児・者の豊かな生活の為に』~佐々木正美先生とともに~

講師 新澤伸子 先生「自閉症支援 — TEACCH から学んだこと」

諏訪利明 先生「自閉症支援者へのメッセージ

佐々木先生が遺したもの」

<参加費> 無料

<申込み・問合せ先> 特定非営利活動法人 夢あるき ゆめみっこ TEL・FAX 0242-33-8818

ご協力ありがとうございます！！

順不同・敬称略

賛助会員ご加入ありがとうございます！！

順不同・敬称略



### 編集後記

今年も暑い夏、それに加え各地での豪雨。夏休みに入りウキウキだった子どもたち。あっという間に2学期ですね。親も夏の疲れでバテ気味の今日この頃です。しっかり食べ、よく寝てすてきな秋を迎えましょう！

Y. Y

編集 / 特定非営利活動法人夢あるき  
〒965-0053

会津若松市町北町大字上荒久田字鈴木7番地  
発行 / 東北障害者団体定期刊行物協会

〒981-0907

宮城県仙台市青葉区高松1-4-10

頒価 / 100円